

## ◇ 大里小学校多忙化改善計画の概要 ◇

文部科学省では教員の長時間勤務の改善が課題であることから、都道府県教育委員会に対し市町村教育委員会と連携の上、学校現場における勤務環境の改善を促進する具体的取り組みを求めています。山梨県教育委員会並びに甲府市教育委員会でも国の動向を踏まえ、取り組みを進めているところです。各学校の具体的取り組みとしては、多忙化改善計画の作成が求められました。このほど大里小学校としても改善計画を作成いたしましたので概要をお知らせします。

### 多忙化改善の目的

#### 【山梨県】

- ◎教員が、子供一人ひとりと向き合う時間を確保することにより、その責務を果たし、山梨県の教育の質を高める。

#### 【大里小学校】

- 教職員の多忙化を改善することで、教職員が直接児童と関わる時間を増やし、教育活動の一層の充実を図る
- 教職員の多忙化を改善し、教職員の心身の健康の維持改善を推進することで、教育活動の一層の改善を進める。

### 改善項目

#### ①会議等の効率化

- ・会議の必要性を精査し、回数削減を行う。また、協議案件の精選に努める。
- ・会議資料の事前配布を徹底し、資料説明の時間を省き協議時間を確保するなど会議運営の工夫を進める。

#### ②学校行事の負担軽減

- ・各行事の形式的部分について必要以上に時間をかけない。
- ・行事内容を精選し、運営マニュアルを整備するなど担当者が変わっても準備時間等がかからないようにする。

#### ③校内組織の見直し

- ・主担当と副担当で業務分担ができる運営体制づくりに努める。
- ・業務が集中した場合や経験の浅い担当者へのサポート体制の構築。

#### ④業務の効率化

- ・情報の電子データ化をより一層推進する。
- ・教材研究・準備の情報の共有化と分担化を進め、授業準備の時間軽減を図る。

#### ⑤地域人材の活用

- ・地域団体との連携による外部人材の情報収集とその活用の推進を図る。
- ・外部行事への参加要請については、調整を図りその軽減を図る。

#### ⑥教職員の勤務時間管理

- ・業務処理の効率化を進め、退勤時間が大幅に超過しないようにする。
- ・休日出勤を減らし、心身の健康管理に努める。